

7月29日、小曾根助産師を講師に、母と子の癒し・ベビーマッサージ講習会が保健センターで開かれ、25組の親子が参加しました。

ベビーマッサージは、母子の肌の触れ合い、言葉のいらないコミュニケーション。大好きなお母さんに優しくなでさされることで赤ちゃんは安らぎを得ます。その様子を見ているお母さんも気持ちにゆとりがでて、子育てによる影響を与えることから、今年度初めて開かれました。



言葉のいらないコミュニケーションを図る

町ではこのほど、地場産大豆を使つての大豆料理（手作り豆腐および加工品）講習会を今年度初めて開きました。

「畑の肉」といわれる大豆は栄養豊富で、イソフラボンなどの栄養素が動脈硬化や骨粗鬆症予防に効果があると注目されています。また、地場産大豆を利用することで消費拡大にもつながることから開催。参加者は「初めて作った手作り豆腐は豆の甘さがあり、とてもおいしかったです」と満足そうでした。



とてもおいしい！手作り豆腐

明和保育園では、8月5日に園庭で夏祭りが行われました。園児たちに伝統行事への親しみと、家族との交流を深めること目的に毎年行われています。

園児120人と保護者等のにぎわった会場では、かわいい浴衣や甚平姿のちびっ子たちによる歌や盆踊り、「マツケンサンバ」などを披露。御神輿担ぎでは、「わっしょい」と元気に担ぎ、集まった子どもたちは、夏祭りを家族と満喫していました。



家族との交流を深めた夏祭り